

製品名: MT-ND1 (12B19) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe14216**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	MT-ND1
別名	MT-ND1; MTND1; NAD1; NADH1; ND1;
遺伝子 ID	4535.0
SwissProt ID	P03886
免疫原	ヒト MT-ND1 の合成ペプチド

背景

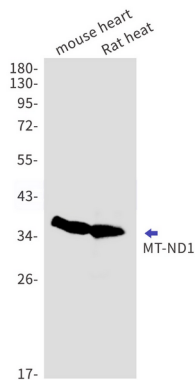
ミトコンドリア膜呼吸鎖 NADH 脱水素酵素（複合体 I）のコアサブユニットは、触媒作用に必要な最小限の複合体を構成すると考え

られています。複合体Iは、NADHから呼吸鎖への電子伝達に機能し、この酵素の直接的な電子受容体はユビキノンであると考えられています。ミトコンドリア膜呼吸鎖 NADH 脱水素酵素 (複合体I) のコアサブユニットは、ユビキノン電子受容体として、呼吸鎖を介した NADH からの電子伝達を触媒します (PubMed:1959619)。複合体Iの触媒活性と複合体Iの集合に必須です (PubMed:26929434、PubMed:1959619)。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



MT-ND1 抗体 (1:1000 希釈) を使用したマウス心臓、ラット心臓細胞溶解物における MT-ND1 のウエスタンブロット検出。